

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	緩和ケアチームへの依頼状況からみた緩和ケア提供体制における課題を探る		
2. 対象患者	当院緩和ケアチーム(緩和ケア外来)に新規受診され、「生活のしやすさに関する質問票」にご記入いただいた患者さんを対象とします。		
3. 対象となる期間	2015年 5 月 1 日 ~ 2018年 3 月 31 日		
4. 実施診療科等	麻酔科, 腫瘍センター緩和ケア診療室		
5. 研究責任者	氏名	浅利 三和子	所属 看護部
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	本研究は弘前大学のみで実施されるため、共同研究機関はありません。		
7. 研究の意義	がん対策基本法の中で、「早期からの緩和ケア」「病気の時期や場所に関係なく、必要なときに適切な緩和ケアを提供する」ということが重要課題とされています。当緩和ケアチーム(緩和ケア外来)では、新規に受診した患者さんにご自分の体や心に関したつらさや気がかりを「生活のしやすさに関する質問票」にご記入いただいております。この質問票から患者さんのつらさの状況を集計・分析することで、当院における緩和ケアの提供状態を把握し、課題を見出だすことで、より患者さんのつらさや気がかりに配慮した早期からの緩和ケアの提供につなげたいと考えます。		
8. 研究の目的	新規に緩和ケアチーム(緩和ケア外来)の診療を受ける際の体の具合やつらさの種類と程度を集計いたします。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等)	当院の診療録から「生活のしやすさに関する質問票」にご記入いただいた内容を取り出し、対象となる方の診療目的、からだの具合、体のつらさや気持ちのつらさを取集し、分析します。		
10. 個人情報の保護	本研究で取得した情報は、個人が特定されないように配慮し、本研究以外に使用しません。研究期間中は個人のプライバシーが守られるようデータを保管し、研究終了後の研究発表の際にも個人が特定される情報が含まれないように十分配慮いたします。本研究の実施にあたり拒否の申し出があった場合、対象データを削除いたします。ただし、成果公表後に拒否の申し出があった場合、公表済のデータを修正することはできませんので、ご了承願います。		
11. 利益相反に関する状況	本研究に関して、研究責任者および共同研究者に開示すべき利益相反はありません。		
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院 看護部 副看護師長 浅利三和子		
	電話	0172-33-5111	FAX 0172-39-5285